

NEWS RELEASE



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2024年8月28日

地元の木材を活用した次世代環境配慮型店舗

「セブン-イレブン福岡ももち店」がオープン

～今後も店舗建築における木材の活用を推進していきます～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、福岡県福岡市内に、次世代環境配慮型店舗として、福岡市産木材を主とした国産木材を活用し、省エネ、創エネ、蓄エネの設備を備えた木造店舗「セブン-イレブン福岡ももち店」を8月29日（木）にオープンいたします。

当該店舗は、建物の躯体、内外装に福岡市産木材を主とした国産木材を活用した木造店舗です。従来の標準工法（軽量鉄骨工法）と比較すると、店舗の建築および解体などにおけるCO₂排出量の削減効果は約15%を見込んでおります。建築に関する削減効果のみではなく、地域の木材を活用することで森の再生に貢献し、CO₂の吸収を増加させることにもつなげて参ります。また、これまでセブン-イレブンが取り組んできた、屋根上やカーポート上への太陽光パネルの設置や、省エネにつながる店内設備や新たな蓄電池設備なども複合的に搭載したこと、本店舗の店舗運営における電気使用量およびCO₂排出量はいずれも約50%の削減を見込んでおります（2013年度対比）。

当社は2023年に創業50周年を迎え、次の50年に向けて掲げる4つのビジョン「健康」「地域」「環境」「人財」をテーマに、よりよい社会の実現を目指した取り組みを進めています。引き続き、限りある資源の循環利用を推進し、「木材の地産地消」「地域資材の循環」「森の再生（CO₂の吸収）」につながる地域と環境に配慮した店舗への挑戦を続けてまいります。

＜セブン-イレブン福岡ももち店 外観＞



【セブン-イレブン福岡ももち店】所在地：福岡県福岡市早良区百道浜2丁目3番11号

<店内>



<躯体>



<外装>



<ご参考>

農林水産省と当社は、店舗建築への木材の積極的な活用にむけた「セブン-イレブン店舗建設における建築物木材利用促進協定」を締結しました。

https://www.sej.co.jp/company/news_release/news/202408201600.html

以上